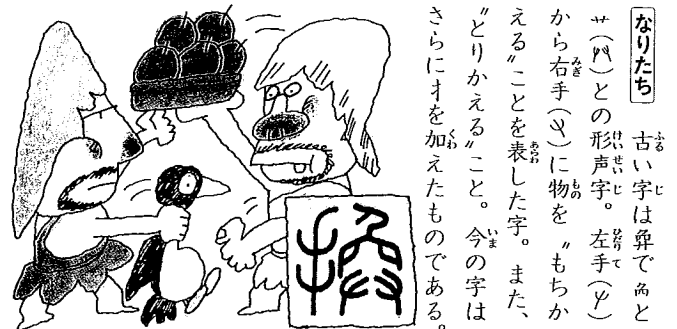


# 換

カ  
ン  
かえる・かわる

12画  
オ  
扌  
扌  
扌  
扌  
換



なりたち 古い字は弁で而と「ハ」の形声字。左手（レ）から右手（又）に物を「もちかえる」ことを表した字。また、「どりかえる」こと。今の字はさらに才を加えたものである。

▼いみじゆく  
かえる。とりかえる。かわる。  
交換：とりかえること。例物交換（お金を間に入れて物と物を直接とりかえること）。

転換：物事を今までとかわえること。用例気分転換に散歩にでかける。  
換気：室内の汚れた空気を、室外の新鮮な空気と入れ換えること。例換気扇  
換金：物を持ってお金を換えること。

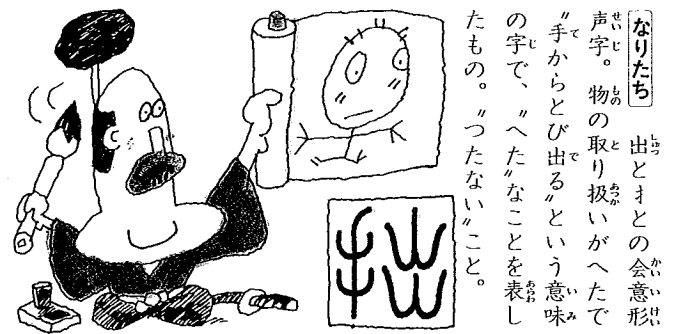
換言：同じ意味のことを、言い方を換えて言うこと。  
用例換言すれば……ということです。  
換骨奪胎：骨を換え胎児を奪うということから、古人の詩文などを参考にしてうまく自分の詩文をつくること。

# 換拙

# 拙

セ  
ツ

8画  
一  
扌  
扌  
扌  
拙



なりたち 出とオとの会意形声字。物の取り扱いがへたで「手からとび出る」という意味の字で、「へた」なことを表したものの「つたない」こと。

▼いみじゆく  
へたな。つたない。  
拙劣：へたで劣っていること。  
用例拙劣な文章。  
稚拙：幼稚でへたなこと。  
用例稚拙な言いまわし。  
巧拙：上手とへた。用例作品の巧拙を論じる。

▼自分に関したことをへりくだって言う時に使う言葉。  
拙者：武士が自分をへりくだって言う言葉。  
拙宅：自分の家をへりくだって言う言葉。  
拙文：①へたな文章。②自分の書いた文章をへりくだって言う言葉。  
拙策：①へたなばかりこと。②自分の立てた計画をへりくだって言う言葉。

# 右

おん  
ウ・ユウ  
みぎ

1年  
5画  
ノ  
ナ  
イ  
右  
右



なりたち 右手の形を表した「ナ」との会意形声字。口に食べ物を運ぶ「みぎ手」を表した字。ひだり手の形は「ナ」で反対の形をしているので、筆順も違う。

いみじゆく

▼みぎ。  
右折：右に曲がること。  
座右：座席の右側ということから、「身近」の意味に使われる。用例座右の銘。（いつも心のいましめとしていう言葉）  
上位。重んじる。（右の方が左より上位だったことから）  
右に出る：まさる。すぐれる。  
用例剣道では彼の右に出る者はいない。

▼助ける。  
右筆：①昔、貴人につかえて文章を書く仕事をした人。②武家の職名で、文書係。思想が保守的なこと。  
右傾：①右に傾くこと。②思想的に保守化すること。

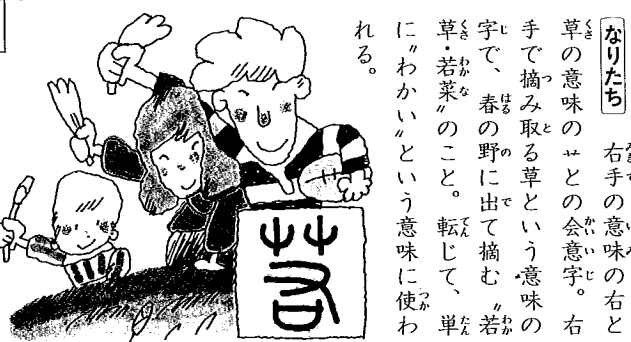
よみかた 右往左往・右岸・右派・右翼・右腕・右手・左右

# 右若

# 若

ジャク・ニヤ  
ク  
わかい・もし  
くは

6年  
8画  
一  
艹  
サ  
若  
若



なりたち 右手の意味の右と草の意味の「艹」の会意字。右手で摘み取る草という意味の字で、春の野に出て摘む「若草・若菜」のこと。転じて、単に「わかい」という意味に使われる。

いみじゆく

▼わかい。  
若年：年が若いこと。例若年層  
若輩：年が若い者。若くて経験などに乏しい者。  
若手：①若くて働き盛りの人。②ある仲間の中で若い方の人々。

若氣：若い人の、まだ思慮分別が浅く血気にはやる気持ち。用例若氣のあやまち。  
状態をあらわす時につける言葉。  
自若：落ち着いて、あわてない様子。例泰然自若  
いくらか。  
若干：いくらか。少し。用例本当かどうか若干疑問だ。

よみかた 若草・若造・若手・若葉・若者・老若  
さんこう 特別なよみかた↓